

福岡県高齢者福祉生活協同組合 個人情報保護に関する基本方針

福岡県高齢者福祉生活協同組合(以下「ふくし生協」という。)は、個人情報の有用性に配慮し、個人情報を保護し・組合員・利用者の権利を保護することは、社会的責任であると認識し、最も重要な責務と考えます。

ふくし生協は、組合員・利用者には有益な質の高いサービスを提供するために、組合員・利用者等から預かる個人情報を利用しますので、ここに「個人情報保護に関する基本方針」を定め、必要かつ適切な個人情報の保護を行い、維持することに努めます。ふくし生協の役職員は、個人情報の取り扱い及び管理に際し、必ずこの基本方針を遵守します。

(1)個人情報の取得・利用・保有

ふくし生協は、組合員・利用者の個人情報について、あらかじめその利用目的を公表して、事業活動・組合員活動を行う上で最小限必要な情報として取得・利用・保有します。

(2)権利の尊重

ふくし生協は、個人情報の開示を本人より求められた場合は遅滞なく開示し、訂正・追加・削除や利用停止を求められた場合には、速やかに対応します。

(3)法令・規範の遵守

ふくし生協は、個人情報保護に関する法令・厚生労働省ガイドラインその他の規範を遵守します。

(4)個人情報の提供

ふくし生協は、個人情報について次の場合を除き、第三者への提供は行いません。

- ① 本人の同意がある場合
- ② 法令等にもとづく場合
- ③ 個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、委託先に対して個人情報の安全管理・秘密保持・再委託の禁止等の適切な管理について契約を締結し、実施させる場合

(5)個人情報の管理

ふくし生協は、保有または預託された個人情報に対し、正確かつ最新の内容に保つよう努め、適切かつ合理的な安全管理措置を実施し、漏えい、紛失、改ざん等の防止に努めます。

(6)遵守体制

ふくし生協は、取得・利用・保有等について適切な個人情報保護規則等を定め、すべての役職員に遵守させます。個人情報保護を推進する組織・個人情報保護管理責任者を定め、苦情相談窓口を設置し、個人情報の適切な管理・保護に努めます。ふくし生協は、上位者による率先垂範及びすべての役職員に対する教育を行い、この基本方針の周知徹底ならびに個人情報保護意識の向上を図ります。

(7)継続的改善

ふくし生協は、この基本方針・関連諸規則を含む個人情報保護体制の評価と見直しや内部監査を定期的・継続的に行い、その改善に努めます。

2016年6月19日

福岡県高齢者福祉生活協同組合
理事会